

2017年10月12日

アズワン 自社ラボによる研究受託サービス開始のお知らせ

～殿町キングスカイフロント ライフイノベーションセンターにて～

アズワン株式会社（本社：大阪市、社長：井内 卓嗣 以下、アズワン）は、川崎市川崎区殿町地区「殿町キングスカイフロント」の「ライフイノベーションセンター（以下、LIC）」内に11月に「殿町 ソリューションリサーチラボ」として開設します。同地区はライフサイエンス・環境分野の研究機関の集積地としてライフサイエンス業界で注目されており、産・官の研究機関が集中的に研究拠点を開設しております。LICは神奈川県が再生・細胞医療の産業化拠点として26の入居事業者（平成29年9月末時点）に供用している施設であり、当社も再生・細胞医療産業の発展の一翼を担うべく入居開設の運びとなりました。

具体的には、再生・細胞医療には欠かせない細胞培養工程に必要な設備の開発、品質試験等を行うほか、当社が産学連携で開発した「アズワンセルピッキングシステム」を用いた細胞分取サービスや、遺伝子解析サービス等の受託サービスも提供いたします。機器の販売だけでなく、自社で受託サービスを提供することによって、研究者への技術サポートを拡充いたします。また、技術サポートとして受託サービスの提供だけでなく、当社のオリジナル製品をはじめさまざまな機器を使った実験・検査の実習指導なども行っていく予定です。



開設事業所名	（日本語表記）殿町 ソリューションリサーチラボ （英語 表記） Solution Research Laboratory
開所日	平成29年11月1日
所在地	川崎市川崎区殿町3丁目25番22 ライフイノベーションセンター
事業内容	細胞培養施設の提供や細胞培養等に関する技術指導の人材育成、細胞・遺伝子解析の受託サービス等

当社は、2020年3月期を最終年度とする中期経営計画で、売上高700億円、営業利益率13%、ROE11%という目標を掲げております。再生・細胞医療産業の集積地で研究者のニーズとメーカーの最新技術の結節点としての役割を担い、新しいソリューションを創造し、ライフサイエンス業界の発展に寄与することで、収益の拡大に努めてまいります。

ライフサイエンスセンターについて



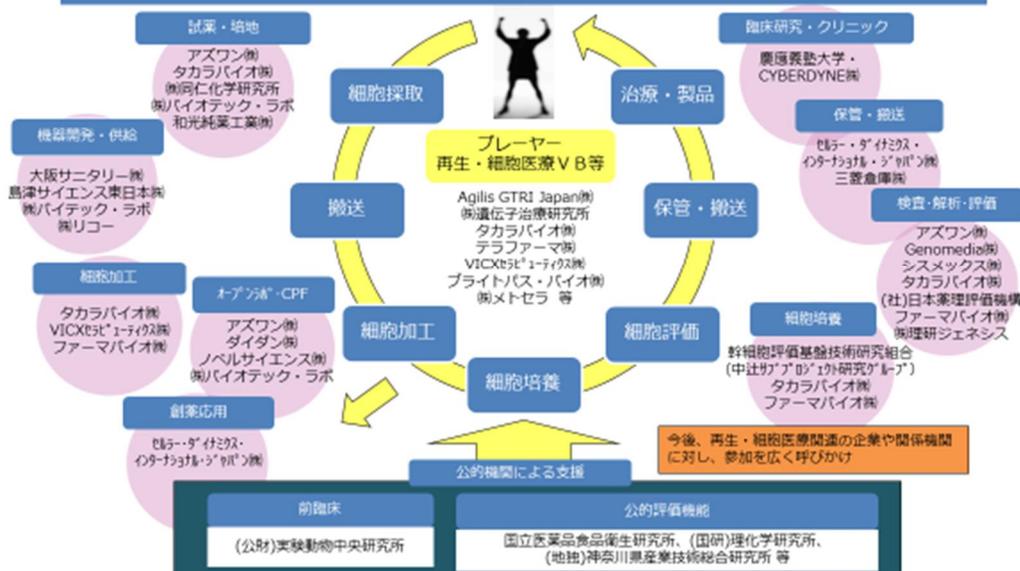
神奈川県が、高い成長が期待される再生・細胞医療の実用化・産業化を促進するため、ライフサイエンス産業の集積が進む川崎市殿町地区に公民共同事業で整備した、再生・細胞医療の産業化拠点。機能として生産機能、臨床機能、試作・研究開発機能、産業化支援機能、人材育成機能を有す。

入居者一覧 <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f531405/p1046620.html>

参考URL <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f531405/>



神奈川発の再生・細胞医療バリューチェーンモデル (イメージ)



アズワン株式会社 広報 IR 部

〒550-8527 大阪府大阪市西区江戸堀 2-1-27 電話番号 06-6447-1210 (代表)

殿町キングスカイフロントについて

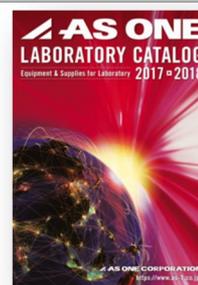


川崎市川崎区殿町地区に立地する、ライフサイエンス・環境分野を中心に、世界最高水準の研究開発から新産業を創出することを掲げるオープンイノベーション拠点。国立医薬品食品衛生研究所や日本アイソトープ協会、神奈川県ライフイノベーションセンター、ペプチドリーム社などが進出している。国家戦略特区に東京圏として指定されており、健康・医療市場のビジネス環境を整備し、革新的な新規ビジネスモデルの確立に向けた規制緩和等の対象となっている。また、国際戦略総合特区の区域にも指定されており、各種の規制緩和や税制、財政、金融等の幅広い優遇措置が用意されている。

参考URL <http://www.king-skyfront.jp/about/index.php>

アズワン株式会社について

1933年(昭和8年)、井内盛栄堂商舗として創業。2001年東証一部上場を機に、アズワン株式会社に社名変更しました。研究・産業・医療分野の170万点を超える品揃えをカタログ・WEBを媒体としながら販売店経由で販売する独自のビジネスモデルを展開する、理化学機器の総合商社です。研究者の求める専門的かつ広範な商品・サービス・情報の流通の要となり付加価値を提供することで科学技術の発展に貢献しております。参考URL <https://www.as-1.co.jp/>



以上